

『2026年度 ライト工業みらい奨学基金(大学入学用)』募集要項

2025年8月吉日

公益財団法人公益推進協会

1. 目的

当奨学基金は、ライト工業株式会社の寄付を活用して、大学進学に際し経済的な援助を必要とする若者に向けて設立しました。国内外の強靱なインフラ整備を担保する技術者や研究者、そしてIT技術者となる人材を将来輩出するために、若者の希望と未来を広げる一助になればとの思いが込められています。そうした専門的な学びの機会を希望する若者に対し、月7万円の奨学金を大学在学の4年間、給付します。この奨学金は返済の義務はなく、卒業後の進路・将来の就職等に関する制約は一切ありません。

2. 応募資格

現在、日本国内の国公立高等学校の3年生で、入学から3年生の1学期もしくは前期までの評定平均が3.5以上(小数点第2位四捨五入)かつ、在学校の推薦を受けた生徒とします。加えて、大学進学に際し学資の支弁が困難と認められ※1、2026年4月に全日制の当財団が指定する大学の理工系学部※2に現役で進学することを条件とします。

※1 学資の支弁が困難と認められる生徒とは、世帯年収(両親の合計)が給与所得者の場合は600万円以内(収入金額)・給与所得者以外の場合は300万円以内(所得金額)の家庭の生徒を指します。

※2 当財団が指定する大学については【別紙1】を参照ください。

3. 応募方法

募集期間:2025年8月20日～2025年10月23日(郵送必着)

在學校から推薦(1名限定)を得た上で、推薦書(厳封)を同封し、生徒本人が財団の事務局まで郵送してください。なお、応募者からの書類の不備・不足の申し出には対応しませんので十分確認をした上で応募してください。

(1)願書 2026年度 ライト工業みらい奨学基金(大学入学用)

※願書には、QRコードが記載されています。説明に従って、①願書記入、②個人情報のWEB登録の両方を行う必要があります。

(2)推薦書(学校長の推薦書 指定書式に記入・捺印)

(3)成績証明書(高校3年生の1学期または前期までのすべての成績がわかる資料)

※通知表のコピーは代用できません。

(4)住民票の写し(住民票謄本)(本人が属する同一世帯のもの・申請日の3ヶ月以内発行・本籍地及び個人番号は省略・コピー不可)

(5)課税証明書(全項目証明)

※2024年1月1日～12月31日までの収入内訳と所得内訳が記載されたもの
両親の証明書を各1通ずつ。

・ひとり親家庭の場合は、本人と同一世帯の父または母のいずれかの証明書1通を提出してく

ださい。

・無収入の場合は非課税証明書を提出してください。

(1)・(2)は指定書式です。財団ホームページからダウンロードしてください。

※推薦書と成績証明書が期限内に提出できないと予測される場合(学校の評定待ちによる理由に限定)は、「提出期限延長願」(財団指定書式)をその他の書類と併せて応募期限内に提出してください。その場合に関り対象書類の後日提出を認めます。

※後日、事務局が必要と判断した場合、戸籍謄本や祖父母の課税証明書等の追加提出を求める場合があります。

※応募関係書類(添付書類を含む)は返却いたしません。

4. 採用予定数

2026年度の奨学生は7名程度採用します。

5. 給与期間・給与額

大学における最短修業年限の4年間を通じて、年額84万円(4年合計336万円)を支給します。入学後、指定先口座に年2回(4月と10月)に分けて(42万円ずつ)振り込みます。但し、振込手数料を差し引いた額とします。

(1)支給開始年度から毎年4月と9月に在学証明書の確認を行い、半期ごとに振り込みます。

(2)退学や停学が判明した場合は、支給を終了します。(注1)

(3)休学中の支給は停止し、復学後に支給を再開します。

(4)留学中の支給は停止し、復学後に支給を再開します。

(注1)退学・停学月以降の月数分が支給済の場合、該当部分の返納手続きが必要です。

6. 支給継続条件

次学年への進級が条件となります。

(1)毎年度4月20日までに在学証明書(4月発行・学年又は履修状況が分かるもの)及び近況報告書(様式不問)と成績表を提出する。※初年度は在学証明書のみ

(2)毎年度9月20日までに在学証明書(9月発行)を提出する。

(3)年2回程度、奨学生交流会及びセミナー等に参加する。

(実施時期は8月または9月、2月または3月に各1回の予定)

(4)大学卒業時に卒業証明書(卒業証書のコピーで代用可)及び原稿用紙2枚以上2000字以内の作文を提出する。

※上記(1)・(2)及び(4)の提出、毎年実施する(3)への参加を「奨学生の果たす義務」としており、これらの義務を十分に果たせない場合には、奨学金の支給を休止することがあります。

7. 奨学金の併用

当奨学基金の奨学生となった場合、貸与型の奨学金は全て併用受給を認めますが、給付型奨学金については一部認められないものがあります。

奨学金の種類	貸与型の場合	給付型の場合
1) 日本学生支援機構(JASSO)	○併用可能	○併用可能
2) 自治体からの奨学金		○併用可能
3) 民間奨学金(財団や企業や団体)		×併用不可
4) 進学後の学内奨学金(大学の授業料免除等)	○併用可能	

8. 選考方法及び通知

選考(書類選考のみ)・・・家庭の経済状況や学業成績・人物等により総合的に判断
当財団の選考委員会において厳正に選考し、常任理事会で奨学生候補を決定(内定)します。
2025年12月下旬を目処に在学及本人に候補採否を文書で通知します。
なお、最終決定は当財団の指定する大学(学部)への入学確認後(2026年4月以降)となり、奨学金の給付には、大学の在学証明書の提出が必要です。

【参考】

応募時・・・大学の学部学科名を第2志望まで願書に記載してください。

書類選考後・・・採用通知を受けた方は、年度末の3月に最終的な進学先を申告してください。

例えば、第1志望校を国立A大学としていたが、2026年4月の進学先が私立B大学だった場合、B大学が当財団の指定する大学および学部であれば奨学金を給付します。

採用通知を受け取ったものの、当財団指定外の進学先を選択した場合(浪人選択を含む)は、奨学生の採用取消(支給辞退)となります。

9. 選考方針

選考については、次の事項を特に重視しながら審査を行います。

- (1) 奨学金を必要とする家庭の経済的な状況
- (2) 志望大学の学部・学科を目指す理由や学びへの意欲の強さ

【参考】想定している応募者モデルは次の通りです。

- (1) 高校の文理選択において理系選択をし、理工系分野の学びを志向している方
- (2) 工業高校からさらに専門的な学びを志して大学進学を希望する方
- (3) IT技術者となるべく必要な学問分野を大学で学びたい方

募集要項はこの他に【別紙1】があります。ご注意ください。

願書等の資料郵送先・問い合わせ先

〒105-0004 東京都港区新橋6-7-9 新橋アイランドビル2階
公益財団法人公益推進協会 ライト工業みらい奨学基金 担当
TEL 03-5425-4201 E-mail: info@kosuikyo.com
公推協 HP(<https://kosuikyo.com>)
問い合わせ対応時間: 平日 10:00~17:00



↑ 指定書式の
ダウンロードはこちら

【別紙1】

当財団が指定する大学は下記の通りです。

国立大学(44校)公立大学(8校)私立大学(31校)

国立大学(44校)			
北海道大学	北見工業大学	東北大学	岩手大学
秋田大学	筑波大学	埼玉大学	千葉大学
お茶ノ水女子大学	電気通信大学	東京大学	東京海洋大学
東京科学大学	東京農工大学	横浜国立大学	山梨大学
新潟大学	富山大学	金沢大学	信州大学
岐阜大学	三重大学	静岡大学	名古屋大学
名古屋工業大学	和歌山大学	滋賀大学	京都大学
大阪大学	神戸大学	広島大学	岡山大学
鳥取大学	島根大学	山口大学	愛媛大学
香川大学	九州大学	大分大学	熊本大学
鹿児島大学	九州工業大学	弘前大学◆	高知大学◆

公立大学(8校)			
東京都立大学	横浜市立大学	愛知県立大学	名古屋市立大学
京都府立大学	大阪公立大学	兵庫県立大学	高知工科大学

私立大学(31校)			
青山学院大学	学習院大学	慶應義塾大学	芝浦工業大学
上智大学	成蹊大学	中央大学	津田塾大学
東京電機大学	東京都市大学	東京理科大学	東洋大学
日本大学	法政大学	武蔵大学	明治大学
立教大学	早稲田大学	北里大学	千葉工業大学
東京農業大学	東海大学	名城大学	同志社大学
立命館大学	関西大学	関西学院大学	摂南大学
近畿大学	大阪工業大学	金沢工業大学◆	

大学名の掲載については順不同

◆印は新規追加の大学

【参考】

医・歯・薬・獣医等の6年制(または4年制)の学部及び夜間・通信課程の学部は対象外となります。

理工系の全学部学科を対象としますが、特に次の学部・学科を志望する方を歓迎します。

文部科学省の学科系統分類表より、大分類、中分類から列挙します。

(https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/001/05122201/006/004.htm)

・理学…数学関係・物理学関係・地学関係・その他

・工学…全般

・農学…農業工学関係

『2026年度 ライト工業みらい奨学基金(大学入学用)』募集要項

2025年8月吉日

公益財団法人公益推進協会

1. 目的

当奨学基金は、ライト工業株式会社の寄付を活用して、大学進学に際し経済的な援助を必要とする若者に向けて設立しました。国内外の強靱なインフラ整備を担保する技術者や研究者、そしてIT技術者となる人材を将来輩出するために、若者の希望と未来を広げる一助になればとの思いが込められています。そうした専門的な学びの機会を希望する若者に対し、月7万円の奨学金を大学在学の4年間、給付します。この奨学金は返済の義務はなく、卒業後の進路・将来の就職等に関する制約は一切ありません。

2. 応募資格

現在、日本国内の国公立高等学校の3年生で、入学から3年生の1学期もしくは前期までの評定平均が3.5以上(小数点第2位四捨五入)かつ、在学校の推薦を受けた生徒とします。加えて、大学進学に際し学資の支弁が困難と認められ※1、2026年4月に全日制の当財団が指定する大学の理工系学部※2に現役で進学することを条件とします。

※1 学資の支弁が困難と認められる生徒とは、世帯年収(両親の合計)が給与所得者の場合は600万円以内(収入金額)・給与所得者以外の場合は300万円以内(所得金額)の家庭の生徒を指します。

※2 当財団が指定する大学については【別紙1】を参照ください。

3. 応募方法

募集期間:2025年8月20日～2025年10月23日(郵送必着)

在學校から推薦(1名限定)を得た上で、推薦書(厳封)を同封し、生徒本人が財団の事務局まで郵送してください。なお、応募者からの書類の不備・不足の申し出には対応しませんので十分確認をした上で応募してください。

(1)願書 2026年度 ライト工業みらい奨学基金(大学入学用)

※願書には、QRコードが記載されています。説明に従って、①願書記入、②個人情報のWEB登録の両方を行う必要があります。

(2)推薦書(学校長の推薦書 指定書式に記入・捺印)

(3)成績証明書(高校3年生の1学期または前期までのすべての成績がわかる資料)

※通知表のコピーは代用できません。

(4)住民票の写し(住民票謄本)(本人が属する同一世帯のもの・申請日の3ヶ月以内発行・本籍地及び個人番号は省略・コピー不可)

(5)課税証明書(全項目証明)

※2024年1月1日～12月31日までの収入内訳と所得内訳が記載されたもの
両親の証明書を各1通ずつ。

・ひとり親家庭の場合は、本人と同一世帯の父または母のいずれかの証明書1通を提出してく

ださい。

・無収入の場合は非課税証明書を提出してください。

(1)・(2)は指定書式です。財団ホームページからダウンロードしてください。

※推薦書と成績証明書が期限内に提出できないと予測される場合(学校の評定待ちによる理由に限定)は、「提出期限延長願」(財団指定書式)をその他の書類と併せて応募期限内に提出してください。その場合に限り対象書類の後日提出を認めます。

※後日、事務局が必要と判断した場合、戸籍謄本や祖父母の課税証明書等の追加提出を求める場合があります。

※応募関係書類(添付書類を含む)は返却いたしません。

4. 採用予定数

2026年度の奨学生は7名程度採用します。

5. 給与期間・給与額

大学における最短修業年限の4年間を通じて、年額84万円(4年合計336万円)を支給します。入学後、指定先口座に年2回(4月と10月)に分けて(42万円ずつ)振り込みます。但し、振込手数料を差し引いた額とします。

(1)支給開始年度から毎年4月と9月に在学証明書の確認を行い、半期ごとに振り込みます。

(2)退学や停学が判明した場合は、支給を終了します。(注1)

(3)休学中の支給は停止し、復学後に支給を再開します。

(4)留学中の支給は停止し、復学後に支給を再開します。

(注1)退学・停学月以降の月数分が支給済の場合、該当部分の返納手続きが必要です。

6. 支給継続条件

次学年への進級が条件となります。

(1)毎年度4月20日までに在学証明書(4月発行・学年又は履修状況が分かるもの)及び近況報告書(様式不問)と成績表を提出する。※初年度は在学証明書のみ

(2)毎年度9月20日までに在学証明書(9月発行)を提出する。

(3)年2回程度、奨学生交流会及びセミナー等に参加する。

(実施時期は8月または9月、2月または3月に各1回の予定)

(4)大学卒業時に卒業証明書(卒業証書のコピーで代用可)及び原稿用紙2枚以上2000字以内の作文を提出する。

※上記(1)・(2)及び(4)の提出、毎年実施する(3)への参加を「奨学生の果たす義務」としており、これらの義務を十分に果たせない場合には、奨学金の支給を休止することがあります。

7. 奨学金の併用

当奨学基金の奨学生となった場合、貸与型の奨学金は全て併用受給を認めますが、給付型奨学金については一部認められないものがあります。

奨学金の種類	貸与型の場合	給付型の場合
1)日本学生支援機構(JASSO)	○併用可能	○併用可能
2)自治体からの奨学金		○併用可能
3)民間奨学金(財団や企業や団体)		×併用不可
4)進学後の学内奨学金(大学の授業料免除等)	○併用可能	

8. 選考方法及び通知

選考(書類選考のみ)・・・家庭の経済状況や学業成績・人物等により総合的に判断

当財団の選考委員会において厳正に選考し、常任理事会で奨学生候補を決定(内定)します。

2025年12月下旬を目処に在学及本人に候補採否を文書で通知します。

なお、最終決定は当財団の指定する大学(学部)への入学確認後(2026年4月以降)となり、奨学金の給付には、大学の在学証明書の提出が必要です。

【参考】

応募時・・・大学の学部学科名を第2志望まで願書に記載してください。

書類選考後・・・採用通知を受けた方は、年度末の3月に最終的な進学先を申告してください。

例えば、第1志望校を国立A大学としていたが、2026年4月の進学先が私立B大学だった場合、B大学が当財団の指定する大学および学部であれば奨学金を給付します。

採用通知を受け取ったものの、当財団指定外の進学先を選択した場合(浪人選択を含む)は、奨学生の採用取消(支給辞退)となります。

9. 選考方針

選考については、次の事項を特に重視しながら審査を行います。

- (1) 奨学金を必要とする家庭の経済的な状況
- (2) 志望大学の学部・学科を目指す理由や学びへの意欲の強さ

【参考】想定している応募者モデルは次の通りです。

- (1) 高校の文理選択において理系選択をし、理工系分野の学びを志向している方
- (2) 工業高校からさらに専門的な学びを志して大学進学を希望する方
- (3) IT技術者となるべく必要な学問分野を大学で学びたい方

募集要項はこの他に【別紙1】があります。ご注意ください。

願書等の資料郵送先・問い合わせ先

〒105-0004 東京都港区新橋6-7-9 新橋アイランドビル2階
 公益財団法人公益推進協会 ライト工業みらい奨学基金 担当
 TEL 03-5425-4201 E-mail: info@kosuikyo.com
 公推協 HP(<https://kosuikyo.com>)
 問い合わせ対応時間: 平日 10:00~17:00



↑指定書式の
ダウンロードはこちら

【別紙1】

当財団が指定する大学は下記の通りです。

国立大学(44校)公立大学(8校)私立大学(31校)

国立大学(44校)			
北海道大学	北見工業大学	東北大学	岩手大学
秋田大学	筑波大学	埼玉大学	千葉大学
お茶ノ水女子大学	電気通信大学	東京大学	東京海洋大学
東京科学大学	東京農工大学	横浜国立大学	山梨大学
新潟大学	富山大学	金沢大学	信州大学
岐阜大学	三重大学	静岡大学	名古屋大学
名古屋工業大学	和歌山大学	滋賀大学	京都大学
大阪大学	神戸大学	広島大学	岡山大学
鳥取大学	島根大学	山口大学	愛媛大学
香川大学	九州大学	大分大学	熊本大学
鹿児島大学	九州工業大学	弘前大学◆	高知大学◆

公立大学(8校)			
東京都立大学	横浜市立大学	愛知県立大学	名古屋市立大学
京都府立大学	大阪公立大学	兵庫県立大学	高知工科大学

私立大学(31校)			
青山学院大学	学習院大学	慶應義塾大学	芝浦工業大学
上智大学	成蹊大学	中央大学	津田塾大学
東京電機大学	東京都市大学	東京理科大学	東洋大学
日本大学	法政大学	武蔵大学	明治大学
立教大学	早稲田大学	北里大学	千葉工業大学
東京農業大学	東海大学	名城大学	同志社大学
立命館大学	関西大学	関西学院大学	摂南大学
近畿大学	大阪工業大学	金沢工業大学◆	

大学名の掲載については順不同

◆印は新規追加の大学

【参考】

医・歯・薬・獣医等の6年制(または4年制)の学部及び夜間・通信課程の学部は対象外となります。

理工系の全学部学科を対象としますが、特に次の学部・学科を志望する方を歓迎します。

文部科学省の学科系統分類表より、大分類、中分類から列举します。

(https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/001/05122201/006/004.htm)

・理学…数学関係・物理学関係・地学関係・その他

・工学…全般

・農学…農業工学関係

2026年度 ライト工業みらい奨学基金 願書(1枚目)

募集期



氏名(フリガナ)		年齢 (応募時点)		満	歳
居住地(県・市区町村まで) 産地以下は記載しないこと		都道府県		市区町村	
在学地の所在する都道府県		都道府県			
在学地	立	フリガナ	高等学校	科	
家族及び家計状況					
1) 本人以外の家族全員を記入してください。(但し就学している兄弟姉妹は下記2)に記入)					
	同・別居	続柄	年齢	職業	所得形態
家計支持者	同居・別居		歳		給与・自営・年金他
就学者を除く家族	同居・別居		歳		給与・自営・年金他
	同居・別居		歳		給与・自営・年金他
	同居・別居		歳		給与・自営・年金他
2) 就学中の兄弟姉妹を記入してください。					
	同・別居	続柄	年齢	学 校	設立形態
同居・別居		歳	学年	大学・高校・中学・他	国公立・私立・他
同居・別居		歳	学年	大学・高校・中学・他	国公立・私立・他
奨学金の利用について(該当するところに○を付け、記入してください。)					
■現在、奨学金の受給(有・無) ■当申請以外にも、来年度の申請予定(有・無)					
上記質問で「有」と回答された場合に記入してください。					
奨学金名称		1年間の支給予定額		結果通知	
1) 日本学生支援機構(JASSO)	貸与型	給付型	〇利用中 〇申請予定	万 万	月
2) 自治体からの奨学金	貸与型	給付型	〇利用中 〇申請予定	万 万	月
3) 民間奨学会(財団や企業や団体の奨学金)	貸与型	給付型	〇利用中	万	
4) 進学後の学内奨学金(大学の授業料免除等)	貸与型	給付型	〇利用中 〇申請予定	万 万	月
※3) 民間奨学会の給付型については、大学入学後、当該奨学会との併用受給は認められませんのでご注意ください。					
「家計の状況や本人の近況について記入してください。」 ※本人が保護者のいずれかが記入してください。					

公益財団法人公益推進協会

2026年度 ライト工業みらい奨学基金 願書(2枚目)

申請者氏名()

志望する大学の学部や学科について(第1志望校は必ず財団指定のリストにある大学または学部であること)

志望順	大学・学部・学科名(入学後に専攻が決まる部分については下線を引いてください。最終的に志望するコースまで記載すること)			
第1志望	☐ 国公立 ☐ 私立	(大学名)	(出願)	☐ 一般選抜 ☐ 総合型選抜 ☐ 学校推薦型選抜
	入学前に志望の学部・学科が	決定する / 決定しない	第1志望校は支給対象である	はい / いいえ
	上記質問で「決定しない」と答えた方	1. 入学までに学部や系列までは確定する(入学前に確定する学部名 _____) 2. 最終的な学科が決定するのは入学後(大学 _____ 1年生から確定した振り分けで開始する)		
	☐ 自宅から通学 ☐ 親戚・知人宅からの通学 ☐ 学生寮又は民間賃貸物件等で一人暮らし※			
	利用交通機関	利用区間	出発から到着までの所要時間	
	※ 学生寮又は民間賃貸物件等で一人暮らしにチェックした方のみ回答してください。 一人暮らしを希望する理由について自宅から大学までの所要時間を含め具体的に記載してください。 (近県や同一県内の場合は通学困難である理由が把握できるように記載してください。) 【一人暮らしを選択する理由】			
第2志望	☐ 国公立 ☐ 私立	(大学名)	(出願)	☐ 一般選抜 ☐ 総合型選抜 ☐ 学校推薦型選抜
	入学前に志望の学部・学科が	決定する / 決定しない	第2志望校は支給対象である	はい / いいえ
	上記質問で「決定しない」と答えた方	1. 入学までに学部や系列までは確定する(入学前に確定する学部名 _____) 2. 最終的な学科が決定するのは入学後(大学 _____ 1年生から確定した振り分けで開始する)		
	☐ 自宅から通学 ☐ 親戚・知人宅からの通学 ☐ 学生寮又は民間賃貸物件等で一人暮らし※			
	利用交通機関	利用区間	出発から到着までの所要時間(徒歩等含)	
	※ 学生寮又は民間賃貸物件等で一人暮らしにチェックした方のみ回答してください。 一人暮らしを希望する理由について自宅から大学までの所要時間を含め具体的に記載してください。 (近県や同一県内の場合は通学困難である理由が把握できるように記載してください。) 【一人暮らしを選択する理由】			
【留意事項】 第1志望校は当財団が指定する奨学会の支給対象内であることとします。第2志望校は支給対象の内外に関わらず必ず記載してください。 既記載の志望校・学科も加味した上で送付します。 ※募集要項記載の財団が指定する大学・学部該当しない大学は支給対象とはなりませんのでご注意ください。				

公益財団法人公益推進協会

2026年度 ライト工業みらい奨学基金 願書 (3枚目)

申請者氏名()

[上記の大学の学部・学科を志望する理由や学びに寄せる期待について記入してください。]

[将来の夢や目標について考えていることを記入してください。]

2026年度 ライト工業みらい奨学基金(4枚目) 願書

個人情報のWEB登録

右記、QRコードから個人情報のWEB登録をしてください。

個人情報のWEB登録はこちら

<https://form.run/@kikaku-UAWcnvIXUU3mKd3JUG3x>



- WEB登録時の質問回答と願書記入事項が重複する場合(在学名や進学先など)は、相違がないようにお願いします。
- WEB登録の手続きが完了しますと、登録のメールアドレス宛に、回答内容が自動返信されます。

完了した方は右の欄に○をつけてください。



上記QRコードから登録完了しました。

※郵送前に①願書の記入と②個人情報のWEB登録を忘れずにおこなってください。

以上の通り記載事項に相違ありません。本奨学基金奨学生として採用頂きたいお願い申し上げます。

年 月 日

公益財団法人公益推進協会

代表理事 福島達也 殿

氏名(本人)

④

公益財団法人公益推進協会

【奨学金事業や広報活動改善の為、皆様のご協力をお願いします】

◆今回の奨学金募集の情報はどこでお知りになりましたか？(複数回答可)

- ☐ 今回初めて募集があることを知った
- ☐ 当奨学金の募集があることは以前から知っていた
- ☐ 学校から生徒全員に向けて案内があった
- ☐ 奨学金情報を自らサイト検索した
- ☐ 公益財団法人公益推進協会のホームページ
- ☐ 新聞などの記事で募集を知った
- ☐ ()から個人的に当奨学金の募集があることを知らされた

◆奨学金申請のスケジュールや大学リストについて率直な感想をお聞かせください。

- ☐ 募集スケジュールはこのままで良いと思う。
- ☐ 募集期間の理想は__月～__月まで、結果通知は__月頃の方が良いと思う。
- ☐ 併願受験校で指定大学リストになかった大学があればご記入ください。(複数回答可)

_____大学_____ [学部学科まで記入]

_____大学_____ [学部学科まで記入]

◆その他にご意見・要望など自由に記入してください。

毎年、応募される方の声を集め、より良い奨学金に改善するための参考とさせていただきます。
ご協力いただきありがとうございます。

公益財団法人 公益推進協会ライト工業みらい奨学基金 奨学生推薦書

フリガナ 生徒氏名		在学学校名 高等学校 科	
成績	評定平均値 高等学校の第1学年から第3学年の1学期(または前期)までの履修科目の評定を、すべて合計し、全履修科目で除した数を記入してください。 なお、評定は、5段階法によること。(小数点以下2位を四捨五入)		
人物	貴校における選考委員、担任教師等の所見、生徒指導要録の「行動及び性格」等の諸記録を基に総合的に判定してください。 該当するものを○でかこんでください。 A 特に人物がすぐれ、奨学生として適格と認められる者 B 奨学生として適格と認められる者 C 奨学生としてやや適格はあるが適格と認められる者		
推薦経緯	当奨学金は在学学校からの推薦が必須ですが、上記生徒を推薦するに至るまでの経緯について記入してください。 該当するものを○でかこんでください。 A 貴校の推薦枠へ上記生徒1名のみが申請した。 B 貴校の推薦枠へ複数生徒からの申請あり、学内選考の末、上記生徒の推薦が決定した。(申請者は本人を含め合計____名)		
推薦理由	上記生徒を推薦する理由の中から、特に強調したい側面について記入してください。 該当するものを○でかこんでください。(複数選択可) A 大学の進学自体に奨学金の受給が不可欠であること。 B 志望大学の一人暮らし費用の捻出に奨学金を必要とすること。 C 生徒本人の意思を尊重した結果の推薦であること。 D 誠実で教師や生徒からの信頼も厚い人物であること。 E 意欲溢れる積極性が学校生活において顕著であること。 F 学業成績が優秀で、模範となるような人物であること。		
備考 (16.2)	※推薦理由について補足説明が必要な場合は記入してください。 (当書面の提出をもって上記生徒が貴校の推薦に足る人物であると判断します。当該記入欄は必要と判断される場合のみ、記入してください。)		
上記の者は、人物、学力ともに優秀かつ健康で、貴財団の奨学生として適当であると認め推薦します。 年 月 日 公益財団法人公益推進協会 代表理事殿 学校長 職印			

◎この書類は、封筒に入れ封をしてください。

送付情報は様式に開かず申請者本人と貴校宛てにそれぞれ郵送いたします。貴校宛への通知郵送先についてご記入ください。

貴校住所	〒
ご担当者	様

2026年度 ライト工業みらい奨学基金 願書(1枚目)

募集期



氏名(フリガナ)		年齢 (応募時点)		満	歳
居住地(県・市区町村まで) ※以下は記載しないこと		都道府県		市区町村	
在学学校の所在する都道府県		都道府県			
在学学校名	立	フリガナ	高等学校	科	
家族及び家計状況					
1) 本人以外の家族全員を記入してください。(但し就学している兄弟姉妹は下記2)に記入)					
	同・別居	続柄	年齢	職業	所得形態
家計支持者	同居・別居		歳		給与・自営・年金他
就学者を除く家族	同居・別居		歳		給与・自営・年金他
	同居・別居		歳		給与・自営・年金他
	同居・別居		歳		給与・自営・年金他
	同居・別居		歳		給与・自営・年金他
2) 就学中の兄弟姉妹を記入してください。					
同・別居	続柄	年齢	学年	学 校	設立形態
同居・別居		歳	学年	大学・高校・中学・他	国公立・私立・他
同居・別居		歳	学年	大学・高校・中学・他	国公立・私立・他
奨学金の利用について(該当するところに○を付け、記入してください。)					
■現在、奨学金の受給(有・無) ■当申請以外にも、来年度の申請予定(有・無)					
上記質問で「有」と回答された場合に記入してください。				奨学金名	1年間の入給予定総額
1) 日本学生支援機構(JASSO)	☐	貸与型	☐	給付型	万円
2) 自治体からの奨学金	☐	貸与型	☐	給付型	万円
3) 民間奨学金(財団や企業や団体の奨学金)	☐	貸与型	☐	給付型	万円
4) 進学級の学内奨学金(大学の授業料免除等)	☐	貸与型	☐	給付型	万円
※3) 民間奨学金の給付型については、大学入学後、当該奨学金との併用受給は認められませんのでご注意ください。					
[家計の状況や本人の近況について記入してください。] ※本人が保護者のいずれかが記入してください。					

公益財団法人公益推進協会

2026年度 ライト工業みらい奨学基金 願書(2枚目)

申請者氏名()

志望する大学の学部や学科について(第1志望校は必ず財団指定のリストにある大学または学部であること)

志望校	大学・学部・学科名(入学後に専攻が決定する部分については下線を引いてください。最終的に志望するコースまで記載すること)		
第1志望	☐ 国公立 ☐ 私立	(大学名)	(出願)
	☐ 一般選抜 ☐ 総合型選抜 ☐ 学校推薦型選抜		
	入学前に志望の学部・学科が	決定する / 決定しない	第1志望校は支給対象である
	はい / いいえ		
	上記質問で「決定しない」と答えた方	1. 入学までに学部や系列までは確定する(入学前に確定する学部名 _____) 2. 最終的な学科が決定するのは入学後(大学 _____ 年生から確定した振り分けで開始する)	
	☐ 自宅から通学 ☐ 親戚・知人宅からの通学 ☐ 学生寮又は民間賃貸物件等で一人暮らし※		
	利用交通機関	利用区間	出発から到着までの所要時間
	※ 学生寮又は民間賃貸物件等で一人暮らしにチェックした方のみ回答してください。 一人暮らしを希望する理由について自宅から大学までの所要時間を含め具体的に記載してください。 (近県や同一県内の場合は通学困難である理由が把握できるように記載してください。)		
	【一人暮らしを選択する理由】		
第2志望	☐ 国公立 ☐ 私立	(大学名)	(出願)
	☐ 一般選抜 ☐ 総合型選抜 ☐ 学校推薦型選抜		
	入学前に志望の学部・学科が	決定する / 決定しない	第2志望校は支給対象である
	はい / いいえ		
	上記質問で「決定しない」と答えた方	1. 入学までに学部や系列までは確定する(入学前に確定する学部名 _____) 2. 最終的な学科が決定するのは入学後(大学 _____ 年生から確定した振り分けで開始する)	
	☐ 自宅から通学 ☐ 親戚・知人宅からの通学 ☐ 学生寮又は民間賃貸物件等で一人暮らし※		
	利用交通機関	利用区間	出発から到着までの所要時間(徒歩等含)
	※ 学生寮又は民間賃貸物件等で一人暮らしにチェックした方のみ回答してください。 一人暮らしを希望する理由について自宅から大学までの所要時間を含め具体的に記載してください。 (近県や同一県内の場合は通学困難である理由が把握できるように記載してください。)		
	【一人暮らしを選択する理由】		

【留意事項】

第1志望校は当財団が指定する奨学会の支給対象内であることとします。第2志望校は支給対象の内否に関わらず必ず記載してください。願書記載の志望校・学科も加味した上で選考します。

※募集要項記載の財団が指定する大学・学部該当しない大学は支給対象とはなりませんのでご注意ください。

公益財団法人公益推進協会

2026年度 ライト工業みらい奨学基金 願書 (3枚目)

申請者氏名()

[上記の大学の学部・学科を志望する理由や学びに寄せる期待について記入してください。]

[将来の夢や目標について考えていることを記入してください。]

提出期限延長願

公益財団法人公益推進協会

事務局 御中

このたび、貴協会の「ライト工業みらい奨学基金」に応募するにあたり、成績評定処理の都合により、成績証明書及び推薦書を応募締切日までに提出することが困難であるため、これらの書類について、2025 年 11 月 5 日まで提出期限の延長を申請します。

何卒よろしくお願い申し上げます。

記

生徒氏名 : _____

上記内容を確認のうえ、学校として証明いたします。

2025 年 月 日

学校名 : _____

電話番号 : _____

担任教員名 : _____ 印

※本書は学校の担当者が作成し、申請者本人が他の応募書類とともに、応募締切日(2025 年 10 月 23 日郵送必着)までに同封し提出してください。